

STUDENT HANDBOOK

~ Premium Campus ~

Emergency Contact

Lou(コーディネーター) : 09268178853 / Novi (アドミン) : 09262775925

到着後のスケジュールとスタッフ紹介

■ 月曜日の予定

時間	詳細	必要なもの	場所
07:00 – 07:50	朝食		食堂
07:50 – 12:00	休憩		各自の部屋
12:00 – 12:50	昼食		食堂
13:00 – 13:30	書類記入	パスポート、*証明写真(2×2) 筆記用具	指定された教室
13:30 – 17:00	入学試験	筆記用具	指定の教室
17:00 – 17:30	オリエンテーション	ハンドブック、筆記用具	指定された教室
17:30 – 18:40	夕食		食堂

- 到着した日曜日は、外出が原則できません。
- 休憩時間にKマートやカフェで買い物も可能です。両替はオフィスでも行えます。
- 状況によりスケジュールが変更になる場合がございます。
- 月曜または火曜の朝に教科書が配布されます。オフィスにお越しいただき、お受け取りください。
- *証明写真はフィリピンでも撮ることができるため、日本から持参していただいた方のみ提出してください。

■ 皆さんをサポートする各担当者のご紹介

Coming
Soon

Daniel(韓国人): 学校長

学校マネジメントのトップです。部屋の設備のことや支払い系を担当しています。オフィスに駐在しています。対応は英語、韓国語になります。

Coming
Soon

(フィリピン人): ヘッドティーチャー

教育部門のトップです。プログラムや講師、教科書など教育関係の相談事はヘッドティーチャーのJonielに頼ってください。オフィスに行けば会えます。対応は英語になります。



Tomo(日本人): 国際マーケティング部マネージャー

マーケティング部に所属しておりますが、コースの変更や延長のご相談など学生サポートも行っています。何か困ったことがあればお気軽にお声がけください。



Tida(日本人): 学生アシスタントスタッフ

皆さんの身の回りのトラブルの対応や、サポートを行います。体調が悪い時には病院に同行することもできます。何か困ったことがあればお気軽にご相談ください。

現地で支払う費用関連

項目	金額(ペソ)		内容
SSP	6,800		特別学生許可証。6ヶ月間有効。
ACR- I Card	3,500		外国人登録証。59日間以上フィリピンに滞在する者は取得必須
ビザ代金	1回目:8週間	3,940	ビザ更新手数料。滞在日数に応じて学校側が申請を代行します。 1回目: 3,940 2 回目: 3,940 + 5,210 = 9,150 ペソ ※ 2 回目の更新は高額 3 回目: 91,50 + 3,240 = 12,390 ペソ 4 回目: 12,390 + 3,240 = 15,360 ペソ 5 回目: 15,360 + 3,240 = 18,870 ペソ
	2回目:12週間	9,150	
	3回目:16週間	12,390	
	4回目:20週間	15,630	
	5回目:24週間	18,870	
保証金	3,000		保証金。何も問題がなければ卒業時に全額返還される。
水道光熱費	2,500		4 週間ごとの料金 (2023年9月1より値上げ)
管理費	1000		施設や寮の管理維持にかかる費用。4 週間ごとの料金。(2023年9月1より値上げ)
洗濯代	1000		週に2回決められた曜日にランドリーサービスを利用可能。4 週間ごとの料金。(2023年9月1より値上げ)
学生ID	200		学生ID の写真撮影とID カードの発行費用。
教材費	ESL	TEP8: 1,200 TEP9: 1,300 TEP10: 1,400 AS3: 800 AS4: 900	・4週間ごとの教科書一式(セット)の料金です。 ・選択したプログラムにより教科書代は変わります。 ・教材費には配布される教科書以外にもプリントアウトしたサブ教材も含まれます。
	Business	FB3: 900 FB4: 1,000	
	Master	1,600	
ECC	500		6ヶ月以上滞在する外国人が取得必須な手続き代行料
AR	310		アニュアルレポート / 2年間のレジデントビザ
CRTV	1,410		6ヶ月以降のビザ延長費用にかかる費用

ピックアップ代	空港	指定入校日	それ以外
	マニラ	3,000(一律)	1名: 12,000 2名: 6,000 3名: 4,000
	クラーク	2,500(一律)	1名: 7,000 2名: 4,000 3名: 3,000

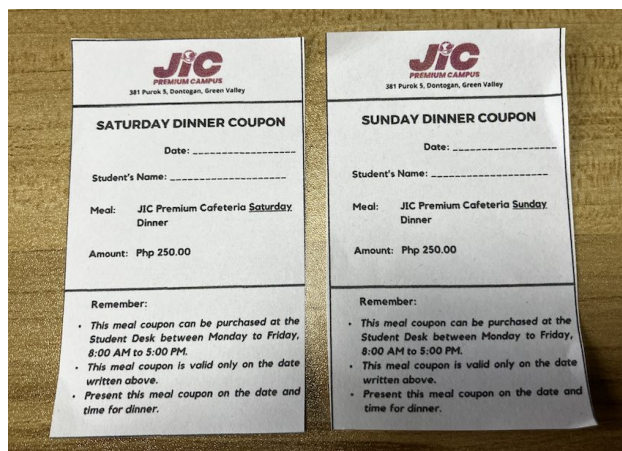
情勢の変化などやむを得ない理由で現地費用が変更される場合もあります。

追加料金を支払うことで使えるサービス

項目	金額(ペソ)	内容
ランドリーバック	55	ランドリーを入れる袋です。売店で購入できます。必ず購入する必要があります。
週末の食事	250 / 1食	土日の夕食は、オフィスでクーポン券を購入し、食堂に持っていくことで食べられます。クーポン券は金曜7時までに購入してください。シェフは人数分しか作りませんので購入しておかないと食事は食べられません。
週末シャトル Drop Off サービス	30 / 1回	土曜と日曜、10時に使用可能。 プレミアム校舎からSMモールまで送迎。片道のみ。 バンカジプニーを使用。教室棟の前が待ち合わせポイントです。
延泊	2,000 / 1泊食事付	部屋が空いている場合延泊も可能。要確認。
飲料水	30	食堂で購入可能。水を置く機材はオフィスに頼むともらうことができます。



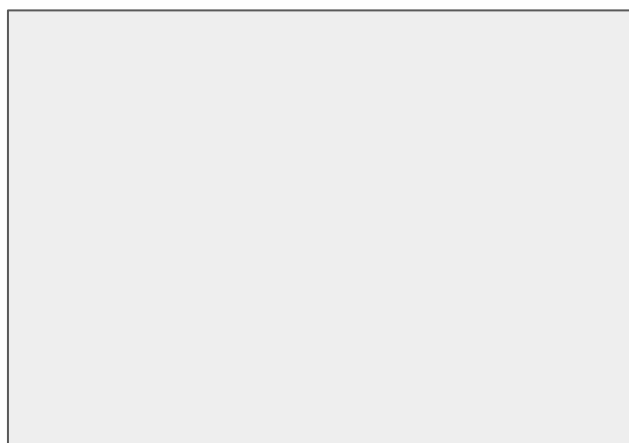
ランドリーバック(55ペソ)



週末の食事のクーポン



水を乗せるもの(オフィスで依頼)



飲料水(30ペソ)

■ プレミアム校舎で提供しているコース一覧

コース	専用1:1	一般 ESL1:1	専門 グループ	一般 グループ	イブニング クラス	合計
TEP ESL8	2	1	×	3	2	8
TEP ESL9	2	2	×	3	2	9
TEP ESL10	2	3	×	3	2	10
Active Senior ESL 3	3		×	有料で追加可能	有料で追加可能	4
Active Senior ESL 4	4		×	有料で追加可能	有料で追加可能	4
Focus Biz 3	3	×	×	有料で追加可能	有料で追加可能	3
Focus Biz 4	4	×	×	有料で追加可能	有料で追加可能	4
Speaking Master	6	×	×	×	2	8
Business Master	3	×	2	1	2	8

- ・コースの変更は2週間ごとに可能です。それ以外は、原則受け付けられません。
- ・同じ講師は、2コマ以上のクラスを担当することはできません。
- ・タイムスケジュールはオフィスによって割り振られます。生徒は選べません。(※ Active Senior ESLはリクエスト可能)
- ・TEP ESLの1:1やグループクラスの科目は 2週間ごとに変更可能です。(Business Masterの一般グループも同様)
- ・TEP ESLは、グループクラスの追加ができません。
- ・講師の空き状況などでコース変更の希望に添えないこともございます。予めご了承ください。
- ・差額はオフィスにて日本円でお支払いいただけます。
- ・値段の高いプログラムに移行する場合(例: TEP ESL8→Speaking Masterなど)は差額をお支払いいただけます。
- ・値段の低いプログラムに変更を希望する場合(例: Speaking Master→TEP ESL8など)は差額の返金がありません。

■ その他の学校費用に関する情報

項目	金額(ペソ)	詳細
追加の1:1クラス	6,500	ESLのマンツーマン追加料金。4週間ごと。
	7,500	Businessのマンツーマン追加料金。4週間ごと。
追加のグループクラス	3,500	ESLのグループ追加料金
	4,000	Businessグループとスペシャルクラス追加料金
イブニングクラス	1,000	夜のグループクラスの時間帯の 1クラス分の追加費用です。
バリスタ / 空間デザイン インターンシップ	4,000	すべてのプログラムの学生

教材費には、配布された教科書だけでなく、プリントアウトした教材(サブ教材)も含まれます。また、教科書代金は初めにまとめて支払っていただきますが、準サブスクリプションのような制度を採用しており、レベルが上がって別の教科書に進んだり、今使っている教科書が合わなかった場合別の教科書に変更するなどした場合でもお支払いいただいた料金内での変更が可能です。(教科書代の返金はできません。)

■ ターム制度について

	日	月	火	水	木	金	土
1	ファーストターム 指定入校日	入学テスト オリエンテーション			新入生 カウンセリング		
2						卒業 オリエンテーション	
3	ミッドターム 指定入校日	入学テスト オリエンテーション			新入生 カウンセリング		
4						マンスリーテスト	

- ・ 当校は、4週間ごとのターム制度を採用しています。
- ・ 1ターム最低18日間は授業を保証しています。18日を下回る場合は補講が行われます（病欠は含まれません）。
- ・ フィリピンの祝日には授業は行われません。フィリピンは突如祝日になることもありますのでご了承ください。
- ・ なお、Monthly Test: ターム末にマンスリーテストが行われます。

■ 1日のスケジュールと授業に関する情報

スケジュール	
07:00 - 07:50	朝食
07:50 - 08:35	授業時間
08:40 - 09:25	
09:30 - 10:15	
10:20 - 11:05	
11:10 - 11:55	
12:00 - 12:50	昼食
12:50 - 13:35	授業時間
13:40 - 14:25	
14:30 - 15:15	
15:20 - 16:05	
16:10 - 16:55	EG/ 自習/休憩
17:00 - 17:45	EG /自習/休憩
17:30 - 18:40	夕食
19:00 - 19:50	自習 or 休憩
20:00 - 20:50	自習 or 休憩
21:00 - 22:00	休憩/ 22時門限

- ・ 1クラスは45分。休憩は5分です。
- ・ 教科書はコースとレベルごとに割り振られます。
- ・ **教科書代の返金はありません。**
- ・ 授業の出席数が 90%を下回る場合、卒業証書を発行できません。
- ・ 授業に10分以上遅刻した場合は欠席とみなされます。
- ・ 講師の欠席によって授業ができない場合は、**補講か 代替えの講師が授業を行います。**(※選択可能)
- ・ 授業を欠席する場合は原則オフィスに行きご自身で申告してください。ただし、動けない場合は学生スタッフにメッセージで連絡してください。
- ・ 授業時間や講師、教科はオフィスによって割り当てられます。生徒は決められません。授業に関して相談がある場合は、まずヘッドティーチャーに相談してください。
- ・ 授業の出席数やペナルティの有無によって授業変更のリクエスト受理の可否が判断されるためご注意ください。
- ・ イブニンググループクラスの時間は、状況により変更される場合があります。

■ クラスや講師の変更について

- ・ 指定入校日から換算して週間ごとにスケジュール(授業時間)や科目の変更希望が行えます。
- ・ 講師は原則として変更が不可になっていますが、内容を伺いマネジメント及びヘッドティーチャーが妥当と判断した場合、変更が許可されます。
- ・ 時間の変更がある際に講師を変更しなければ必要性が生じる場合があります。
- ・ 変更申請のためのアプリケーションフォーム(オフィスでもらえる)に必要事項を記入し、変更申請が可能な週の木曜日までにヘッドティーチャーに提出してください。(金曜がレベルテストの週は、水曜までに提出してください。)
- ・ もし多数の生徒がスケジュール変更を申し出た場合、出席数やペナルティーの有無などによって変更の優先度を決めます。

■ 単語テストについて(7時20分～7時45時)

- ・ 全てのコースはセミスパルタ制度を採用しているため単語テストは任意参加になります。
- ・ 単語テストの受験を希望する場合は、事前にアシスタントに申し出てください。
- ・ 単語テストが行われる場所はコーディネーターかスタッフに確認してください。
- ・ 単語テストの学習範囲は、レベルテストの後に配布されます。
- ・ カンニングなど不正をした場合は出席とみなされません。
- ・ 間違えた単語を最低でも10回は書き直して提出してください。

■ 夜の自習について(20時～22時)

- ・ 全てのコースはセミスパルタ制度を採用しているため自習の参加は任意になります。
- ・ 夜の自習は、担当の講師が監督します。
- ・ 学校が自習室を割り振りますので、指定された場所で勉強してください。
- ・ トイレや部屋に忘れ物を取りに行くなど席を離席する場合は、ログブックに記入してください10分ほどの離席であれば許可されます。
- ・ 担当者に自習室の変更を申し出ることも可能です。
- ・ 体調不良などで自習を欠席する場合は、担当講師に連絡するようにしてください。予め連絡先を聞いておくとう便利です。(正当な理由以外での無断欠席は罰則の対象となる可能性があります。)
- ・ もし自習を欠席した場合(体調不良も含む)週末に自習をする必要があります。
- ・ クラスルームは24時間開放しています。実習後は電気を消すことを忘れないでください。
- ・ 教室等3階と4階の教室エリアは深夜2時まで使用可能です(その後、施錠します)。
- ・ ビジネスセンター(教室棟2階のラウンジ)は、オフィスに申請すれば深夜時まで使用可能です。

■ EOP(母国語禁止エリア)について

- ・ 教室棟内は全面英語のみ使用可能です。
- ・ EOPタイム: 6:00am ~ 10:00pmになります。
- ・ EOP区域で他の言語を話した場合2回の警告を超えるとペナルティとなります。
- ・ せっかく留学に来ているのでEOPの有無に関わらず積極的に他国の学生や講師と英語を使って会話することをおすすめします。
- ・ より楽しんでEOP環境を作りたいなら次ページのチャレンジャー制度を活用してください。

チャレンジャー制度について

チャレンジャー制度は、いかなる場所でも24時間英語を使い続ける制度です。皆さんの意志で能動的に英語を使って生活するのを後押しする制度です。**毎週火曜日17時**に申し込みが可能で、2週間、4週間とチャレンジを達成できるとご褒美がもらえます。英語環境というのは、自らの手で作り出すもの。英語だけで生活したい人は、積極的に活用してください。伸びる人は使っているおすすめの制度です。



プログラム	期間	警告①	警告②	警告③	達成した際のご褒美
Challenger	2週間	イエローカード 1枚	イエローカード 2枚目 1週間の終了 延長	レッドカード	Pro Challengerへの参加資格, 修了証, チャレンジャー T-シャツ
Pro Challenger	4週間				Glory Challengerへの参加資格, 修了証, カフェやスーパーで使えるクーポン
Glory Challenger	-		イエローカード 2枚目	レッドカード	修了証, Glory

- チャレンジャープログラムへの参加は段階を追って行えます。以下の提出物が必要です。
- Challenger:** チャレンジャーへの意思表示 (モチベーションや目標)などを書いて提出, 写真を添付
- Pro Challenger:** チャレンジャーへの意思表示 (モチベーションや目標)などを書いて提出, 写真を添付
- Glory Challenger:** ビデオ提出
- トレーニングレビューは母国語でも記入可能です。(フォントサイズ11でA4用紙半分以上)
- 提出していただいたレビューはパンフレットやウェブサイトに掲載させていただくことがあります。

施設案内と生活に関する情報



■ 学生寮に関すること

- ・ オフィスにて部屋の変更の申請が可能です。お部屋をアップグレードする場合は追加料金をお支払いいただきます。
- ・ お部屋をダウングレードする場合は、差額の返金はありません。
- ・ もしお部屋で修復が必要な部分がある場合、オフィスに申請いただいた後に確認と修復を行います。
- ・ 過失により部屋の備品が破壊された場合などは弁償を求める場合があります。
- ・ 退寮日は、土曜日の午後1時より前となります。
- ・ (退寮時間を過ぎても部屋を使う場合は、追加料2,000ペソがかかります。
- ・ 部屋の空きがない場合は延長はできません。
- ・ レジャーセンターは21時に閉まります。

■ 食事のスケジュール

曜日	朝食	昼食	夕食
平日&祝日	7:00 - 7:50	12:00 - 12:50	17:30 - 19:00
土曜、日曜	9:00 - 12:00(ランチ)		クーポン券を買うことで食べられる。

- ・ 食事はビュッフェスタイルで提供されます。朝食はアメリカンスタイルの軽食になります。
- ・ 時間内に食堂に行ってください。終了10分前には、おかずの追加などは無くなります。
- ・ 食堂の機器を勝手に持ち出すことは禁止されています。
- ・ 状況により食事の時間が変更になることもあります。
- ・ 週末は、食堂は19時で閉まります。

■ 清掃サービスについて

- ・ お部屋の清掃は週2回(平日)入ります。オフィスに申請用紙があるので記入してください。
- ・ **清掃の際は必ず誰か部屋にいる状態にしてください。誰もいないときは掃除は行われません。**
- ・ 清掃のタイミングはランダムのため、直接ハウスキーパーの方と相談してください。
- ・ 清掃の範囲は床掃除、トイレ、シャワールーム、ゴミ箱のゴミの除去になります。
- ・ 机の上とベッドは清掃には含まれません。
- ・ ただし、個人の貴重品等は鍵のかかる旅行バックや金庫に保管してください。

■ ランドリーサービスについて

- ・ランドリー施設は、レジャーセンターの1階にあります。
- ・**女性は、火曜と金曜、男性は、月曜と木曜に洗濯物を出すことができます。**
- ・洗濯の申請書(オフィス or 各部屋にあります)に記入し、午前10時までにランドリーエリアに出してください。
- ・ランドリーサービスでは洗濯と乾燥、畳むまで行います。
- ・原則当日の17-21時の間でランドリーエリアにて受取り可能です。(※次の日になることもあります。)
- ・**高級衣類や靴、バッグ、帽子などは洗濯できません。**
- ・稀に洗濯により衣類の色が変わったり破損が生じることがありますが、学校は責任を負いかねます。
- ・衣類の紛失に関しても学校は責任を負いかねます(相談は可能)。
- ・ベットシーツやブランケットは1ヶ月に1回交換されます。
- ・緊急の停電や断水などにより洗濯のスケジュールが変更になる場合がございます。
- ・洗濯をしなかったとしても、ランドリー代が返金されることはありません。
- ・ランドリーバックは必ず購入する必要があります。(55ペソ)

Coming
Soon

Coming
Soon

Coming
Soon

■ 門限について

曜日	点呼	門限
平日&日曜	21:00	22:00
土曜 & マンスリーテスト日	×	深夜1:00

- ・**安全上の理由で外出時は必ずログブックに記入をするようにしてください。**
- ・土日は、朝6時以降外出ができます。深夜の外出はできません。
- ・土曜とマンスリーテスト日は、ゲートは深夜1時から朝6時まで閉まります。その間は学校に入れません。
- ・平日、Absent Noticeを提出している場合は外出はできません。(病院などは除く)
- ・門限を破った場合の罰則などは、別途学校規則についての資料を参照してください。

■ 旅行と外泊について

- ・旅旅行は、朝6時から可能です。旅行と宿泊の規定をしっかりと守ってください。
- ・外泊を伴う旅行は週末や祝日を使って行えます。
- ・旅行から戻る日は必ず22時までに学校に戻るようにしてください。
- ・旅行をする場合は、前日までに**トラベルフォーム**をオフィスに提出してください。
- ・トラベルフォームを提出なかった場合、門限までに戻ったとしても規則違反とみなされます。
- ・宿泊を伴う旅行をキャンセルした場合、土曜日の深夜時までであれば学校に戻ることができます。その時間を過ぎた場合、マネジメントの判断によって入校を許可される場合もありますが、門限違反となることを予めご了承ください。
- ・トラベルフォームを提出していない場合の外泊は禁止されています。規則に違反した場合、それに伴う罰則がありますのでご注意ください。
- ・通常平日の外泊は禁止されていますが、ご家族や親族と会う場合はそれが証明できマネジメントからの許可が得られた場合飲み平日でも外泊ができます。

■ その他の生活の注意事項や基本情報について

項目	詳細
騒音問題防止	深夜の時間帯の騒音の問題が多くなってきたため、防止策として以下のルールを設けます。 ・2名以上でのマンツーマンクラスルームの使用を禁止。 ・教室の廊下、寮の外や廊下など騒音が迷惑になる場所で22時以降の会話談話の禁止。 ・ガードやスタッフが注意することがありますのでご了承ください。 ・3名以上から同者に対し騒音の苦情が来た場合、騒音の加害者に罰則を課します。 ・騒音の被害を抑えるために22時以降はお部屋で滞在するようにしてください。 ・廊下で騒ぐのはやめてください。
飲料水	雨季の時期は水や生野菜などから食中毒や腹痛に繋がることもあります。外出時に食事をするときは気をつけてください。また学校内のウォーターサーバーは自由に利用可能です。定期的に補給がありますが、ストック不足の場合は少し待つ必要があります。
トイレ	フィリピンの下水管は細いため、紙を流すとすぐに詰まります。紙は使用后、必ず備え付けのゴミ箱に捨てるようにしてください。
蚊	雨季はデング熱も流行りますので虫刺され防止の薬などを付けて家に刺されないような対策もおすすめます。
喫煙	校内は禁煙です。喫煙はできません。
服装	風紀管理上の観点からパジャマや露出の多い服装での生活はおやめください。
個人の所有物に関して	個人の所有物が紛失した場合、マネジメントは責任を負いません。もし貴重品がある場合はオフィスに申し出てオフィスの金庫に保管することをお勧めいたします。お部屋の戸締りをしっかりと行い、個人の所有物は鍵のかかるスーツケースやバックに入れるようにしましょう。学校にも監視カメラがありガードもありセキュリティには万全を期しておりますが、個人での危機管理も重要になりますのでご協力をお願いいたします。
他の部屋への出入り	いかなる場合でも、マネジメントの許可なく、寮の他の部屋への入室は禁じられています。異性はもちろんのこと同性であっても不可です。
飲酒	語学学校の管理範囲(500M)内でお酒を所持、もしくは飲酒した場合は、所持、飲酒した者のみでなく、そこにいたグループのメンバーや、飲酒を黙認したルームメイトなども処罰の対象となりますのでご注意ください。(部屋で空の容器を発見した場合なども所持とみなします) 場合によってはスタッフがお部屋の中をチェックすることもあります。
IDカード	IDカードは学校の施設内のみならず外部でも身につけるようにして下さい。
ジム	06:00～22:00(平日、休日) 綺麗な靴で入室ください。また音楽や騒音で他の人の迷惑にならないようにしましょう。ランニングマシンなどの電子運動機器は電源を入れてから30分後に使用するようにして下さい。また運動機器はジム内でのみ使用可能です。部屋には持ち込まないでください。
停電	もし停電が起きた場合は30分以内にジェネレーターを発動します(教室エリアのみ)。お水はタンクに備蓄された水を使用します。
罰金の使い道	ペナルティによる罰金は全て学生全体への福利厚生に使用されます。例えば、定期的に行われるイベントやチャレンジャーへの賞品などです。
学校設備の破損など	もし学校の施設や備品を故意または不注意により破壊した場合は、弁償していただく場合もあります。
フードデリバリー	Food PandaやUber Eatsなどのフードデリバリーサービスは夜23時まで受け取り可能です。それ以降は他の学生の迷惑になる可能性もあるので控えてください。
Wi-Fi	教室、宿泊部屋、カフェテリア等、学校施設内の全ての場所においてWi-Fiへの接続が可能です。ただし場所や日によっては、接続状況に波があることもあります。Wi-Fi本体に原因がある場合と通信全体に原因がある場合とがあり、後者の場合は対応ができませんのでご了承ください。
SIMカード	学校施設内のKマートにて、フィリピン2大手のGLOBEとSMARTのSIMカードと、使用の際に必要なロードカードの購入が可能です。詳しい使用方法については、現地学校スタッフが都度対応させていただきます。

公共の交通機関の使用について

■ ジブニー(乗合バス)の利用について

ジブニーとは？	ジブニーとは、フィリピンの全土で見られる乗合路線バスのようなもの市の中心と各エリアをピストンで運行している。バギオはとても治安がいいのでジブニーの利用も可能です。、学校前で「パラボ(タガログ語で「止まってください」と伝えるか、天井を叩くと止まってくれます。
乗り方	① 始発の停車場に行き乗車する ② ジブニーの待合ポイントで待つ乗る ③ 手を挙げて走っているジブニーを止めて乗る (※②③は空席がある場合のみ乗車可能)
運賃	16ペソ / 片道
乗車場所	【バギオ市内行き】Green Valleyの入り口近くの停車場 【プレミアム校舎付近行き】A Baguio Hotel 近くの停車場



【バギオ市内行き】

Green Valleyの入り口近くの停車場



【プレミアム校舎付近行き】

A Baguio Hotel 近くの停車場

■ タクシーの利用について



バギオはとても治安がいいので流しのタクシーでも安心して利用できます。必ずメーターを使って走ってくれますし、お釣りも小銭単位で返してくれる善良なドライバーばかりです。(他の地域では、ほぼありえないことです。)

プレミアム校舎に戻る際は、「Green Valley」とタクシードライバーに伝えたと近くまで来ることができます。正確な場所は、グリーンバレー付近に近づいてからタクシードライバーに伝えましょう。

【プレミアム校舎住所】381 Purok 5 Dontogan, Green Valley, Baguio City 2600

【緊急連絡先】(+63) 9773916228 (野口直通)

卒業時の流れについて

プログラム終了時(卒業時)の流れ

● コースの終了は金曜日になります。卒業する学生は土曜日の13時までに退寮する必要があります。 ● もし部屋にまだ空きがありかつ1日であれば追加費用(約1500ペソ/日)を払うことで延泊が可能です。 ● 卒業の2日前以降に限りクラスを休んでの外出(外出届の提出は必須)は可能です。ただし、門限は通常通りあります。	
1	プログラムの完了を認められるには卒業2週間前に行われるコンサルテーションへの参加が必須です。
2	最終週の月曜日にチェックリストが渡されますので、そのチェックリストにマネジメントからのチェックをもらう必要があります。チェックリストが提出された後にパスポートなどが返還されます。
3	最終週の水曜日にお預けいただいた保証金のうち2,500ペソが返金されます。
4	・退寮時に、セキュリティハウスのガードに鍵を返還してください。 ・鍵の返還が完了した後に保証金の残り500ペソが返金されます。 ・鍵を無くした場合は200ペソの支払いが必要です。

■ 帰国時の交通手段

当校では、卒業後の帰国時の送迎サービスは承っておりません。そのため、卒業後、空港までの移動手段としては長距離バスかバンの2つの移動手段があります。

・ 長距離バスを利用する



帰国時には、Joybusという高速バスを使う学生がほとんどです。Joybusは、マニラ空港の全てのターミナルにノンストップで直行します。所要時間は、約5時間ほどです。バス内にトイレがついています。バスの費用は約750~900ペソです。スケジュールはSMモール近くのバス停で確認できます。右のQRコードから解説動画が見れます。クラーク空港行きの Joybusもご紹介します。



・ バンをハイヤーする

バンをハイヤーしてマニラ空港まで行くという手段もあります。ただし、1台のバンをハイヤーするのに約12,000ペソほどの費用がかかります。5名以上の複数名で使用するなら費用を割れますので選択肢の一つとして検討できるでしょう。クラーク空港に行くには乗合のバンを利用するという手段もあります。詳しくは、マネジメントにご確認ください。